

緊張が高まる朝鮮半島において、平和的解決を求める決議

私たちは現在の米国と朝鮮民主主義人民共和国（北朝鮮）の間の対立による戦争の危機に対し、東アジア地域に暮らす市民として不安と恐怖を感じている。

私たちは、この危機を回避するために、米朝両政府に対しては、いかなる挑発的言動も、いかなる軍事的行動も自制するよう強く求める。また、日本政府と韓国政府には朝鮮半島の緊張を高める米軍との合同軍事演習の中止を求める。同時に、朝鮮戦争の現在の停戦協定から包括的な平和協定締結に向けて早急かつ具体的な対話を行うことを強く求める。

二度と朝鮮半島を戦場にしてはならない。万が一、再び朝鮮半島で軍事衝突が発生すれば中国、ロシアという核保有国をも巻き込んだ東北アジア全域での核戦争へと発展する可能性があると言わざるを得ない。私たちは、朝鮮半島の緊張を生み出している当事国の政府が人間の理性に基づき、朝鮮半島の恒久平和と非核化の実現に向けて真摯に対話を始めることを切に要求する。

平和な世界は、外交と対話と協調によって実現されるものであり、決して威嚇や軍拡や瀬戸際政策ではない。私たちは関係国の全てが早急に事態の拡大を抑制し、危機的状況を回避するよう強く要請する。そして、国連安全保障理事会がその先陣を切って、国益ではなく、全人類の安全確保のために、国際平和を維持する責務を果たすように求める。

よって、本市議会は、政府に対し、朝鮮半島での平和的解決に向けて、外交的努力をすることを強く求める。

上記、決議する。

平成29年 9 月 28 日

三 鷹 市 議 会